

2024 年度決算審査 日本共産党は

不認定

余らせたお金は29億5千万円

止まらない物価高騰が、市民・市内事業者を直撃し続けている中での黒字決算でした。

一般家庭と違い、自治体は黒字だからと喜べるばかりではありません。いうまでもなく、東村山市の役割は「**住民福祉の増進**」です。自治体の大きな黒字決算は、本来その年に使うべき施策にお金をあてなかった失政の証とも言えるのです。

投資がいずれ市民に還元!?

“トリクルダウン”では格差が広がるばかり

道路や公園遊具補修、河川の草刈りなど、市民生活の困りごとへの要求には「お金がない」と我慢をさせる一方で、市が推進したいデジタル化には気前よく大盤振る舞いです。

東村山市に無いのはお金ではありません。自己責任の押し付けで、市民一人ひとりの人権尊重の視点が足りません。限られたお金の使い方・優先順位の考え方を改める必要があります。

2024 年度決算で不認定とした主な理由

- ① 余らせすぎたお金 **29.5 億円**
- ② 国言いなりの**デジタル化予算に23億円**
(内 16.5 億円は市の持ち出し)
- ③ 任意取得であるはずの**マイナカードを利用必須条件**とした公共施設予約は問題
- ④ 自転車ヘルメット購入・住宅修繕などの補助を、**アインポイント付与のみ**としたこと
- ⑤ 行き過ぎた**公民連携促進**は、事業費が増大し、福祉の向上につながるとは言えない
- ⑥ 生活保護ケースワーカーの担当は平均101件。国配置基準80件に未達で、**過重負担**の未解消

- ⑦ **市職員のハラスメント根絶**がまだまだ途上
- ⑧ 女性の管理職 18%、監督職 35%と、目標値が低く、**ジェンダー平等**視点の不足
- ⑨ **農地・緑地減少**対策の乏しさ
- ⑩ 消極的な**気候危機**対策
- ⑪ 都市計画道路の促進では代替にならない**市民満足度の低い生活道路**
- ⑫ 市民理解の欠如の中での進捗する**萩山小学校等の複合化**
- ⑬ 小学校給食の**自校調理方式の放棄**

市民の政策に使わずに余らせたお金



みなさんの要望で実現した項目

- ① 3学期から、**学校給食の無償化**
- ② 物価高騰による**学校給食費への上乘せ**



日本共産党

東村山市議団NEWS



日本共産党東村山市議団 2025 年 9 月議会 一般質問

さとう直子 一般質問

1. マイナ保険証一本化で効率化は進んだのか
2. 資格確認書を国民健康保険・後期高齢者医療保険の加入者全てに
3. 特別療養費制度について
4. 国保の都道府県単位化は市民にどのような影響があったのか

浅見みどり 一般質問

1. 排外主義と外国人差別に対する市の考え方は
2. 生活保護費の返還について
3. 猛暑対策をさらに進めて熱中症をゼロに

山田たか子 一般質問

1. 子どもも保護者も教員も安心できる学校へ
2. 誰もがほっと休めるベンチをまちなかに
3. 横のつながりで避難所運営連絡会のより発展を

渡辺みのる 一般質問

1. 戦後 80 年 核兵器の完全廃絶と恒久平和のために東村山市ができること
2. 学校における日の丸・君が代について
3. いのちのとりで裁判の判決を受けた今後の影響について

萩山公園が開園！

整備工事では不透明な増額も

9月議会初日、萩山公園整備工事の費用を約3億5千万円から4億2千万円へと増額する議案が出ました。議会の答弁でも、支出を決定するプロセスは不透明で、公金の使い方として認められないものでした。また、議会に報告する前に、6800万円も増額して先に工事を進めたことは問題です。日本共産党市議団は工事請負契約の増額に反対しました。

9月28日には、萩山公園の開園記念式典が開催されました。

開園初日にもかかわらず、新しい遊具にはたくさんの子ども達が遊んでいました。整備に関して問題があったとしても、公園を作ることや利用することがダメだということはありません。

市民が納得できる税金の使い方にするためにチェックしていきます。



議会基本条例第4条の改正 2020年12月議会で、一人で活動する議員が所属する政党・団体名を名乗れない条例改悪が強行されました。本定例会において、野党が一致して共闘したことで条例改正が可決し、所属を再び名乗れるようになりました！



請願・陳情の審査結果 賛成…◎ 反対…×

(敬省略)

請 願 ・ 陳 情 名	結 果	共 産	公明/自民/ かくだ/佐藤	鈴木/ わたなべ(た)	草の根/ 立民/白石
東村山市手話言語条例の制定を求める請願	採択	◎	◎	◎	◎
がん患者のアピアランスケアに関する助成制度創設に関する陳情	採択	◎	◎	◎	◎
男性に対する子宮頸がんワクチン(HPV ワクチン)接種への助成に関する陳情	採択	◎	◎	×	×
学校教育におけるジェンダー平等教育の実施を求める陳情	不採択	◎	×	×	◎
八坂小学校の給食調理室を早急に改修もしくは新設し、自校調理方式での給食の継続を求める陳情	不採択	◎	×	×	◎

共産党提案の意見書 代表者会議※で全て却下

- ▼民生委員・児童委員の処遇改善を求める意見書
- ▼多文化共生社会の実現に向けた意見書

※東村山市議会では、代表者会議(3人以上の会派【公明・自民・共産】、交渉団体【草の根ネット・明日を考える会・新しい議会】)で全員が賛成しなければ意見書を議会に提出できません。

日本共産党東村山市議団

困った時には共産党に相談しよう



渡辺 みのる
070-2177-7629



さとう 直子
090-3521-0032



浅見 みどり
080-3086-2422



山田 たか子
090-5824-7597

悩みをひとりで抱えていませんか？お気軽にご連絡ください